事務事業No 事業名

681 児童生徒安全推進事業

[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	4	安全・安心な教育環境の整備
施 策 1		安全・安心な教育環境の整備
取組方針	1	子供たちの安全の確保

# [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四分(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項		教育総務費				
予算区分	目	教育振興費					
	大事業	教育振興事業					
	中事業	児童生徒安全推進事業					

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市教育振興基本計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校支援課	岩本 信哉	435-1139
事業実施の根拠法令				関連課			

1		<b>事</b> 棄 内谷						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
惠等		保護者に対し、不審者情報や学校からの連絡を、メールで配				し子供の安全に関する情報を地 学校を確立する。	域で効果的に共有し、子供たち	が安心して教育を受けられる
1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	事 <b>美</b> 勺容			に登録し、不審 入った場合、必 育委員会や各学	周知し、事前者等の情報が要に応じて教	令和06年度 保護者に制度を周知し、事前 に登録し、不審者等の情報が 入った場合、必要に応じて教 育委員会や各学校、園からメ ールで直接保護者に情報伝達 する。	に登録し、不審者等の情報が 入った場合、必要に応じて教 育委員会や各学校、園からメ	に登録し、不審者等の情報が 入った場合、必要に応じて教 育委員会や各学校、園からメ

# 2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
<b>于</b> 术貝寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	687	0	0	(
伸び率	5 (%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△48.9%	△100%	△100%	09
	正規職員	2, 948	2, 948	2, 959	2, 959	2, 961	3, 195	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	小計	2, 948	2, 948	2, 959	2, 959	2, 961	3, 195	0	0	0	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	1, 345	687	0	0	(
所要人数	正規職員	0. 38	0. 38	0. 38	0.38	0.38	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	的訳	メール配信シ	ステム保守委託	£料 1,345手F	円						

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	周知の回数		目標値					
		回	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	登録者数		目標値	27,000	27,000	27,000		
		人	実績値	27, 340	27, 080	22934		
以果			達成度(%)	101%	100. 2%	84.9%	%	%
成果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校の保護者に対して、不審者等の情報をメールで配信する本事業は、保護者に対して   短時間に且つ正確に情報を伝えることができる。不審者情報のほか、学校ごとの配信も進み、本事業の効果は高い。
見直し・改善内容	不審者情報とともに、学校ごとの行事等の連絡用としても有効に活用できるものと考える。

事務事業No 事業名

# 1076 遠距離通学児童生徒対策事業(学校支援課) [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 政策 女全・安心な教育環境の整備 施策 な全・安心な教育環境の整備 取組方針 子供たちの安全の確保

# [事業基本情報]

F 2 >14 CTT 1 113 1142							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	教育総務費					
予算区分	目		教育振興費				
	大事業	教育振興事業					
	中事業	遠距離通学児童生徒対策事業(学校支援課)					

事業種別		継続		関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校支援課	岩本 信哉	435-1139
事業実施の根拠法令			•	関連課			

# 1 事業内容

	1	事業内容								
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要			
		遠距離通学となる生徒の保証	護者の経済的負担の軽減を図	る。	毛見トンネル以南に居住する児童生徒を海南市の小中学校に通学させることにより通学上の安全を確保す					
		毛見トンネル以南の児童生徒の通学の安全確保を図る。			るため、当該児童生徒の学校事務を海南市に委託する。					
					滝畑分校休校は	こ伴い当地区から紀伊中学校へ	通学する生徒の通学費を交付す	`る。		
	事									
	事業目									
	的									
			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
			和歌山市滝畑に住所を有する	毛見トンネルリ	以南の児童生徒	和歌山市滝畑に住所を有する	和歌山市加太 (大川地区) に	和歌山市加太 (大川地区) に		
			生徒が、通学のため利用する	の就学を海南市	市に委託する。	生徒が、通学のため利用する	住所を有する生徒が、通学の	住所を有する生徒が、通学の		
			交通機関の運賃相当額(半年			交通機関の運賃相当額(半年	ため利用する交通機関の運賃	ため利用する交通機関の運賃		
	事		定期2回分)を交付する。			定期2回分)を交付する。	相当額を交付する。	相当額を交付する。		
	事業内容		毛見トンネル以南の児童生徒			毛見トンネル以南の児童生徒	毛見トンネル以南の児童生徒	毛見トンネル以南の児童生徒		
	容		の就学を海南市に委託する。			の就学を海南市に委託する。	の就学を海南市に委託する。	の就学を海南市に委託する。		
- 1		<b>/</b>								

# 2 事業コスト

車 娄 弗 华	等(千円)	令和0	4年度	令和0	95年度 令和06年度		令和0	7年度	令和0	8年度	
	4 (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	641	640	524	524	732	496	669	0	669	0
伸び	率 (%)	△23. 1%	△23. 2%	△18.3%	△18.1%	39. 7%	△5.3%	△8.6%	△100%	0%	0%
	正規職員	1,009	1,009	1,013	1,013	1,013	1,091	0	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,009	1,009	1,013	1,013	1,013	1,091	0	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財活	原(税等)	641	640	524	524	732	496	669	0	669	0
所要人数	正規職員	0.13	0.13	0.13	0. 13	0. 13	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予	算内訳	教育事務委託	料 441千円	等							

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	海南市に委託した児童・生徒数		目標値					
75		人	実績値	7	6	4		
活動指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	海南市に委託した児童・生徒数		目標値					
		人	実績値	7	6	4		
成果指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	0	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

-	充実								
事業内容の	現状維持			0					
容の	縮小								
方向性	廃止								
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大				
		コスト投入の方向性							

担当課評価の根拠	へき地における遠距離児童生徒は徒歩通学が困難であり、公共交通機関による旅客運賃相当額を交付することは費用対効果が図られると考えられる。毛見トンネル以南の児童生徒の海南市委託は今までの経緯、在校生がいることからそのまま継続することが望ましい。
1프 크 마샤마 IIIIV 기보지만	
	現状のまま事業を継続したい。
見直し・改善内容	

事務事業No事業名

# 15011 少年センター事業、補導事業

10011		7 T C 7 T T T T T T T T T T T T T T T T
[長期総合計画]		
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	4	安全・安心な教育環境の整備
施策	1	安全・安心な教育環境の整備
取組方針	1	子供たちの安全の確保

# [事業基本情報]

[尹禾丛平旧秋]				
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費	
サポロガ(1)	その他	0		
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務	
事来四万(4)	その他			
	会計			
	款			
会計•	項			
予算区分	目			
	大事業			
	中事業			

事業種別	継続		関連個別計画	和歌山市次世代育成支援行動計画			
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	少年センター	425-2351		
事業実施の根拠法令			関連課				

# 1 事業内容

1	<b>事</b> 莱内谷	<del>事業</del> 內容										
	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要						
	青少年を非行から守ること	を目的として、少年非行の原	因を探り、そ	青少年非行の	早期発見・早期補導及び少年相	談を行う。						
	れを除去して本来の姿に立て	ち直らせるように努める。そ	のため県・市	具体的には	1. 街頭補導活動 2. 啓発活	動 3. 青少年非行に係る相談	事務					
	・学校・警察・和歌山市少年	年補導委員会等、各関係機関	の協力を得て	4. 各関係機関、団体等との連絡・調整・連携 5. 環境浄化活動 6. 調査研究活動 である。								
事	非行防止の活動に努めてい	る。										
業												
事業目的												
	/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度					
		補導活動補導活動			補導活動	補導活動						
		相談活動	相談活動		相談活動	相談活動						
		健全育成啓発活動並びに連携	健全育成啓発活	5動並びに連携	健全育成啓発活動並びに連携	健全育成啓発活動並びに連携						
事		活動	活動		活動	活動						
事業内容												
容												
1	1/											

# 2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和0	7年度	令和08	8年度
于术具寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	<b>業費</b>	6, 194	6, 017	6, 279	6,032	6, 219	5, 947	6, 532	0	6, 532	(
伸び率	(%)	1. 2%	0.1%	1.4%	0. 2%	△1%	△1.4%	5%	△100%	0%	09
	正規職員	19, 005	19, 005	19, 074	19,074	19, 714	20, 338	20, 338	0	20, 338	(
人件費	正規職員以外	4, 483	4, 162	4, 154	4, 472	2, 925	2, 925	2, 925	0	2, 925	(
	小計	23, 488	23, 167	23, 228	23, 546	22, 639	23, 263	23, 263	0	23, 263	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	129	106	106	99	99	99	99	0	99	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そ(	か 他	14	17	24	27	34	34	36	0	36	(
一般財源	〔(税等)	6, 051	5, 894	6, 149	5, 906	6,086	5, 814	6, 397	0	6, 397	(
所要人数	正規職員	2. 45	2. 45	2. 45	2. 45	2. 53	2. 61	2. 61	0.00	2. 61	0.00
(人)	正規職員以外	2. 09	1. 95	1. 95	2.09	1. 29	1. 29	1. 29	0.00	1. 29	0.00
主な予算	内訳	建物借上料3,	275千円、光熱	水費876千円、	駐車場使用料	428千円、自動	車燃料費275千	円			

U								
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	街頭見回りの実施回数		目標値	150	150	150	150	150
		回	実績値	214	210	206		
活動			達成度(%)	143%	140%	137%	%	%
指標	相談活動 (青少年の悩みや問題行動)		目標値	100	100	100	100	100
標		回	実績値	90	98	113		
			達成度(%)	90%	98%	113%	%	%
	小学生問題行動		目標値					
		回	実績値	368	293	293		
成果			達成度(%)	%	%	%	%	%
指標	中高生問題行動		目標値					
標		回	実績値	823	1093	1058		
			達成度(%)	%	%	%	%	%

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

	補導活動、少年相談、広報活動、環境浄化活動等を学校・警察・少年補導委員会や関係団体との連携を図りながら積極的に 取り組んでいる。
担当課評価の根拠	
	T 京来歌と味(アント) オフェッショの大字
	不審者発生時における青パトの充実 小中高等学校においての「情報モラル教室」等の充実 関係機関との情報共有ネットワーク構築のさらなる推進 街頭補導時の関係機関との連携強化
見直し・改善内容	

事務事業No 事業名

# 11638 遠距離通学児童生徒対策事業(教育政策課) [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 政策 女全・安心な教育環境の整備 施策 な空・安心な教育環境の整備 取組方針 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来区为(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(4)	その他						
	会計		一般会計				
	款	教育費					
会計・	項		教育総務費				
予算区分	目	事務局費					
	大事業		事務局事業				
	中事業	遠距離通学児	童生徒対策事業 (教育政策課)				

事業種別	継続			関連個別計画	和歌山市教育振興基本計画		
事業年度	平成4年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	教育政策課 深瀬 琢 435-1135		435-1135	
事業実施の根拠法令	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等法律施行令		関連課	学校支援課			

# 1 事業内容

	1	<del>事業</del> 內容									
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Γ		旧分校地区(滝畑地区)か	ら山口小学校へ通学する児童	の通学の便を	旧分校地区 (滝畑地区) から山口小学校へ通学する児童の通学の便を図り、通学途上の不慮の事故を未然						
-		図り、通学途上の不慮の事	故を未然に防止するため。		に防止するたる	めにスクールバス等を運行させ	る。				
-											
-	事										
	事業目										
	的										
-											
L											
			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
			遠距離通学児童生徒1人の送	遠距離通学児童	置生徒1人の送	旧分校地区(滝畑地区)から	旧分校地区(滝畑地区)から				
			迎。 1 年単位で山口地区通学	迎。1年単位で	で山口地区通学	山口小学校へ通学する児童の	山口小学校へ通学する児童の				
-			自動車運営委員会と契約して	自動車運営委員	員会と契約して	通学の便を図り、通学途上の	通学の便を図り、通学途上の				
	事		おり、運転手は地元の顔見知	おり、運転手に	は地元の顔見知	不慮の事故を未然に防止する	不慮の事故を未然に防止する				
	事業内		りにお願いしたいという保護	りにお願いした	こいという保護	ためにスクールバス等を運行	ためにスクールバス等を運行				
	容		者からの要望もあり随意契約	者からの要望も	らあり随意契約	させる。	させる。				
			となっている。	となっている。							
-											
- 1		/									

# 2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	3年度
<b>尹</b> 术貝寸(1口/		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	<b></b> 業費	1, 108	991	1, 177	1,080	1, 098	952	1, 169	0	0	
伸び率	(%)	△6.3%	△4. 7%	6. 2%	9%	△6. 7%	△11.9%	6. 5%	△100%	△100%	00
	正規職員	1, 397	1, 397	1, 402	1, 324	1, 325	1, 559	1, 325	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	小計	1, 397	1, 397	1, 402	1, 324	1, 325	1, 559	1, 325	0	0	(
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	1, 108	991	1, 177	1,080	1,098	952	1, 169	0	0	(
所要人数	正規職員	0.18	0.18	0. 18	0. 17	0. 17	0. 20	0. 17	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	[内訳	自動車用燃料	費 81千円 自	動車修繕料 12	9千円 自動車	軍保険料 56千円	月 自動車運転	委託料 902千	9		

<u> </u>	日保及U·夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	利用人数		目標値	1	1	1	1	0
_		人	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	利用回数(送迎日数/開校日(予備日5日))		目標値	206	205	207	207	0
4		回	実績値	192	200	207		
成果指標			達成度(%)	93. 2%	97. 6%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	7 及 3 7 月 区 ( ) 三 4 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日							
市	充実							
事業内容の	現状維持			0				
	縮小							
方 向 性	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						

担当課評価の根拠	遠距離の通学を要する児童に対し、便を図り、通学途上の不慮の事故を未然に防止するためにも現状のまま事業を継続する 必要がある。
見直し・改善内容	引き続き、遠距離通学を要する児童の安全を確保する。

事務事業No 事業名

# 11937 [長期総合計画] 中学校施設維持管理事業(教育施設課) 分野別目標 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 4 安全・安心な教育環境の整備 施策 1 安全・安心な教育環境の整備 取組方針 2 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来区が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項		中学校費				
予算区分	目	学校管理費					
	大事業		中学校管理事業				
	中事業	中学校施設	維持管理事業(教育施設課)				

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136
事業実施の根拠法令				関連課			•

# 1 事業内容

	1	事業内容						
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
ſ		各中学校の施設の維持管理	を図る	-	中学校18校	(分校1校含む) の施設の維持	管理事業	
	事業目的							
Ī			令和04年度	令和05	年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
-			<ul><li>消防設備点検業務委託</li></ul>	・消防設備点検	業務委託	・学校施設の修繕	・学校施設の修繕	<ul><li>学校施設の修繕</li></ul>
-			<ul><li>・自家用電気工作物保安管理</li></ul>	・自家用電気工	作物保安管理	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>
			業務委託	業務委託		委託契約	委託契約	委託契約
	事		・プール使用前点検業務委託	・プール使用前	点検業務委託	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>
	事業内容		・機械警備業務委託	・機械警備業務		に係る事業	に係る事業	に係る事業
	容		・樹木剪定業務委託	・樹木剪定伐採				
-			・白蟻等害虫駆除業務委託	・白蟻等害虫駆				
-			・施設の所々修繕及び維持修		善及び維持修			
			繕工事 etc	繕工事 etc				
-1		/						

## 2 事業コスト

事業費等	(壬田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和00	6年度	令和0	7年度	令和0	8年度
<b>于</b> 术具寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	<b></b>	74, 221	72, 891	75, 219	88, 804	76, 241	76, 159	74, 305	0	74, 305	C
伸び率	(%)	3%	△5. 2%	1.3%	21.8%	1.4%	△14. 2%	△2.5%	△100%	0%	0%
	正規職員	27, 771	0	0	0	21, 974	22, 675	22, 675	0	22, 675	0
人件費	正規職員以外	1, 489	0	0	0	1,898	1, 733	1, 733	0	1, 733	0
	小計	29, 260	0	0	0	23, 872	24, 408	24, 408	0	24, 408	0
国庫ラ	大出金	0	915	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	) 他	29, 728	752	6, 225	0	842	813	935	0	0	0
一般財源	(税等)	44, 493	71, 224	68, 994	88, 804	75, 399	75, 346	73, 370	0	74, 305	0
所要人数	正規職員	3. 58	0.00	0.00	0.00	2. 82	2. 91	2. 91	0.00	2. 91	0.00
(人)	正規職員以外	0. 29	0.00	0.00	0.00	0.46	0.42	0.42	0.00	0.42	0.00
主な予算	内訳	所々修繕料30	,000千円 管理	里委託料33,843	3千円						

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	施設維持管理事業実施校数(分校含む)		目標値	18	18	18	18	18
>-		校	実績値	18	18	18		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	施設維持管理事業実施校数(分校含む)		目標値	18	18	18	18	18
4-1		校	実績値	18	18	18		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	0	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	学校施設については、建設後30年を経過しているものが8割を超えるなど、総体的に施設の老朽化が進んでいる。そのため、法令に基づき、専門知識を持った職員による定期点検や外部の事業者に委託して行う設備点検などに加え、学校現場と協力し、日常的に施設の見回りを行うことで、損傷個所の早期把握に努め、損傷の程度など優先度の高いものから所々修繕や維持修繕工事を実施し、施設の安全を確保している状況である。
見直し・改善内容	学校施設の老朽化対策にかかる費用は年々増加傾向にあるため、今後学校施設を維持管理していくためには、その維持管理方法を事後保全から予防保全に転換し、財政負担の縮減や平準化を図るなど、状況に応じた抜本的な対策を実施していく必要がある。

事務事業No 事業名

### 幼稚園管理事業(教育施設課) 11939 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 安全・安心な教育環境の整備 政 策 4 安全・安心な教育環境の整備 施 策 1 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項	幼稚園費					
予算区分	目		幼稚園管理費				
	大事業		幼稚園管理事業				
	中事業	幼稚園	管理事業(教育施	設課)			

事業種別		継続		関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136
事業実施の根拠法令			•	関連課		•	

# 事業内容

取組方針

2

1	L	事業内容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
Γ		各幼稚園の施設の維持管理			幼稚園施設の終	維持管理		
	事業目的							
Γ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			<ul><li>消防設備点検業務委託</li></ul>	<ul><li>消防設備点標</li></ul>	<b>食業務委託</b>	・学校施設の修繕	<ul><li>学校施設の修繕</li></ul>	<ul><li>学校施設の修繕</li></ul>
			・機械警備業務委託	・機械警備業務	务委託	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>	<ul><li>学校施設の維持管理に係る</li></ul>
			・樹木剪定業務委託	・樹木剪定伐技	采業務委託	委託契約	委託契約	委託契約
3	事		・白蟻等害虫駆除業務委託	・白蟻等害虫馬	区除業務委託	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>	<ul><li>その他学校施設環境の整備</li></ul>
1	事業为容		・施設の所々修繕及び維持修	・施設の所々値	を繕及び維持修	に係る事業	に係る事業	に係る事業
1	容		繕工事 etc	繕工事 etc				
		/						

# 2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
于 未 页 寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	16, 457	16, 285	18, 462	21, 167	14, 833	14, 499	14, 069	0	14, 069	(
伸び率	5 (%)	16. 1%	△6.8%	12.2%	30%	△19. 7%	△31.5%	△5.2%	△100%	0%	0%
	正規職員	15, 127	0	0	0	8, 805	9, 039	9, 039	0	9, 039	C
人件費	正規職員以外	976	0	0	0	454	454	454	0	454	C
	小計	16, 103	0	0	0	9, 259	9, 493	9, 493	0	9, 493	C
国庫	支出金	1,000	3, 262	4, 200	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そ(	の 他	32	31	31	0	32	32	32	0	32	(
一般財源	〔(税等)	15, 425	12, 992	14, 231	21, 167	14, 801	14, 467	14, 037	0	14, 037	(
所要人数	正規職員	1. 95	0.00	0.00	0.00	1. 13	1. 16	1. 16	0.00	1. 16	0.00
(人)	正規職員以外	0. 19	0.00	0.00	0.00	0.11	0.11	0.11	0.00	0.11	0.00
主な予算内訳		所々修繕料6,	000千円 管理	委託料7,621千	·円						

J	ロ状及び大順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	施設維持管理事業実施園数		目標値	11	11	11	11	11
_		園	実績値	11	11	11		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	施設維持管理事業実施園数		目標値	11	11	11	11	11
		園	実績値	11	11	11		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	0	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	幼稚園施設については、建設後30年を経過しているものが7割近くを占め、総体的に施設の老朽化が進んでいる。そのため、法令に基づき、専門知識を持った職員による定期点検や外部の事業者に委託して行う設備点検などに加え、学校現場と協力し、日常的に施設の見回りを行うことで、損傷個所の早期把握に努め、損傷の程度など優先度の高いものから所々修繕や維持修繕工事を実施し、施設の安全を確保している状況である。
見直し・改善内容	幼稚園施設の老朽化対策に係る費用は年々増加傾向にあるため、今後施設を維持管理するためには、その維持管理方法を事後保全から予防保全に転換し、財政負担の縮減や平準化を図るなど、状況に応じた抜本的な対策を実施していく必要がある。

事務事業No 事業名

# 11941 [長期総合計画] 分野別目標 3 み野別目標 3 み野別目標 3 みずん 女全・安心な教育環境の整備 を変 ・安心な教育環境の整備 取組方針 2 学校教育環境の整備

## 「事業基本情報〕

[尹未坐午旧刊]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事未四月(4)	その他						
	会計		一般会計				
	款	教育費					
会計•	項		小学校費				
予算区分	目		学校管理費				
	大事業		小学校管理事業				
	中事業	小学校施設	維持管理事業(教育施設課)				

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136	
事業実施の根拠法令				関連課			

# 1 事業内容

	1	事業内容						
ſ		(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)					全体事業概要	
	事業目的	各小学校の施設の維持管理	を図る		小学校 5 1 校	(本校50校、分校1校) と義	務教育学校 1 校の施設の維持管	理事業
•	事業内容		令和04年度 ・消防設備点検業務委託 ・自家用電気工作物保安管理業務委託 ・ブール使用前点検業務委託 ・機械警備業務委託 ・樹木剪定業務委託 ・白蟻等害虫駆除業務委託 ・施設の所々修繕及び維持修繕工事 etc	業務委託 ・プール使用前 ・機械警備業務 ・樹木剪定伐移 ・白蟻等害虫馬	食業務委託 工作物保安管理 前点検業務委託 务委託 采業務委託	令和06年度 ・学校施設の修繕 ・学校施設の維持管理に係る 委託契約 ・その他学校施設環境の整備 に係る事業	令和07年度 ・学校施設の修繕 ・学校施設の維持管理に係る 委託契約 ・その他学校施設環境の整備 に係る事業	令和08年度 ・学校施設の修繕 ・学校施設の維持管理に係る 委託契約 ・その他学校施設環境の整備 に係る事業

# 2 事業コスト

事業費等(千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	170, 913	170, 156	172, 844	197, 207	177, 760	176, 528	184, 625	0	184, 625	
伸び率	5 (%)	△5. 6%	△7.8%	1.1%	15. 9%	2.8%	△10.5%	3. 9%	△100%	0%	0
	正規職員	42, 897	0	0	0	37, 324	38, 493	38, 493	0	38, 493	
人件費	正規職員以外	2, 464	0	0	0	2, 352	2, 187	2, 187	0	2, 187	
	小計	45, 361	0	0	0	39, 676	40,680	40, 680	0	40, 680	
国庫	支出金	0	1, 235	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ(	の 他	60, 722	702	727	0	724	711	720	0	720	
一般財源	(税等)	110, 191	168, 219	172, 117	197, 207	177, 036	175, 817	183, 905	0	183, 905	
所要人数	正規職員	5. 53	0.00	0.00	0.00	4. 79	4. 94	4. 94	0.00	4. 94	0.0
(人)	正規職員以外	0.48	0.00	0.00	0.00	0. 57	0. 53	0. 53	0.00	0. 53	0.0
主な予算	<b>草</b> 内訳	所々修繕料65	,000千円 管理	里委託料79,525	5,000千円 土	地借上料17,27	9千円				

J	日保及い美順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	施設維持管理事業実施校数(分校及び義務教育学校含む)		目標値	53	52	52	52	52
		校	実績値	53	52	52		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	施設維持管理事業実施校数(分校及び義務教育学校含む)		目標値	53	52	52	52	52
4-		校	実績値	53	52	52		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	0	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47					
市	充実							
事業内容の	現状維持			0				
	縮小							
方 向 性	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						

担当課評価の根拠	学校施設については、建設後30年を経過しているものが8割を超えるなど、総体的に施設の老朽化が進んでいる。そのため、法令に基づき、専門知識を持った職員による定期点検や外部の事業者に委託して行う設備点検などに加え、学校現場と協力し、日常的に施設の見回りを行うことで、損傷個所の早期把握に努め、損傷の程度など優先度の高いものから所々修繕や維持修繕工事を実施し、施設の安全を確保している状況である。
見直し・改善内容	学校施設の老朽化対策にかかる費用は年々増加傾向にあるため、今後学校施設を維持管理していくためには、その維持管理方法を事後保全から予防保全に転換し、財政負担の縮減や平準化を図るなど、状況に応じた抜本的な対策を実施していく必要がある。

事務事業No 事業名

### 小学校改築事業 1512<u>5</u> [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 安全・安心な教育環境の整備 政 策 4 安全・安心な教育環境の整備 施 策 1 学校教育環境の整備 取組方針 2

# [事業基本情報]

[尹未坐作]]		
事業区分(1)	事業経費	管理経費
ず来区が(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
サポ匹ガ(2)	その他	
	会計	·
	款	
会計・	項	
予算区分	目	
	大事業	
	中事業	

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136	
事業実施の根拠法令			•	関連課			•

# **事类**协忽

1	Ĺ	事業内容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
Γ		児童等の安全を守り、安心	で機能的かつ豊かな教育環境	を確保すると	小学校施設の	の改築、改修等		
		ともに地域住民の安全と安め	心の確保に資する。					
:	事							
1	業							
1,	事業目的							
ľ								
r			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			·名草小外2校屋上防水	・小学校校屋」	上防水	・小学校校屋上防水	<ul><li>・小学校ブロック塀改修</li></ul>	<ul><li>・小学校ブロック塀改修</li></ul>
			<ul><li>雑賀小公共下水道切替工事</li></ul>	・小学校ブロック	塀改修 etc	・小学校ブロック塀改修	<ul><li>小学校校内放送設備改修</li></ul>	<ul><li>小学校校内放送設備改修</li></ul>
			・雑賀崎小外1校ブロック塀改修			・小学校体育館床改修 etc	・小学校教室床改修 etc	・小学校教室床改修 etc
:	事							
	事業内容							
	容							

# 2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
尹 <b>果</b> 賞寺(丁门)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	事業費		1, 213, 665	137, 396	936, 346	43, 234	1, 105, 869	21, 129	0	21, 129	
伸び率	5 (%)	△84. 3%	430%	69. 9%	△22.8%	△68. 5%	18. 1%	△51.1%	△100%	0%	(
	正規職員	55, 463	0	0	0	61, 557	63, 427	63, 427	0	63, 427	
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	55, 463	0	0	0	61, 557	63, 427	63, 427	0	63, 427	
国庫	支出金	0	272, 172	0	230, 380	0	333, 885	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	74, 900	843, 100	129, 100	623, 700	37, 900	729, 100	17, 900	0	17, 900	
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	(税等)	5, 965	98, 393	8, 296	82, 266	5, 334	42, 884	3, 229	0	3, 229	
所要人数	正規職員	7. 15	0.00	0.00	0.00	7. 90	8. 14	8. 14	0.00	8. 14	0.
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.
主な予算内訳		整備工事請負	費8,239千円	維持修繕工事	清負費34,995千	一円					

<u> </u>	日保及U· <del>夫</del> 順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	事業対象校数 (義務教育学校含む)		目標値	28	30	37	32	
		校	実績値	28	30	37		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	トイレ洋式化率		目標値	72. 3	77. 3	81.3	86. 2	
		%	実績値	72. 4	77. 3	81.3		
成果			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標	空調設備設置状況(普通教室、特別教室等)		目標値					
標		室	実績値	1243	1243	1243		
			達成度(%)	%	%	%	%	%

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47		
市	充実				0
事業内容の	現状維持				
	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	教育環境の整備の一環として、屋上防水やブロック塀の改修工事を実施し、また国の経済対策補正を活用し、計画的に予防 改修工事、空調設備の更新、トイレ改修工事、教室等のLED化等に取り組み、安心安全で快適な教育環境の確保に努めて いる状況である。
見直し・改善内容	学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であるとともに、地域の防災拠点として重要な役割を担っていることから、災害時の避難所としての機能や防災機能の強化が求められ、今後事業のニーズも増加傾向にある。そうした中で、中長期的な施設整備に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することが求められる。

事務事業No 事業名

2

### 中学校改築事業 15126 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 安全・安心な教育環境の整備 政 策 4 安全・安心な教育環境の整備 施 策 1 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

[ 4- /K21-111 [K]		
事業区分(1)	事業経費	管理経費
ず来四次(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
事来四月(4)	その他	
	会計	
	款	
会計・	項	
予算区分	目	
	大事業	
	中事業	

事業種別	業種別継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136
事業実施の根拠法令				関連課			•

取組方針

		事業内容						
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
Г	T	生徒等の安全を守り、安心	で機能的かつ豊かな教育環境	を確保すると	中学校施設の改	<b>女築、改修等</b>		
		ともに地域住民の安全と安ん	心の確保に資する。					
事	<b>F</b>	:						
署	色							
事業目的	与							
Г	╗	/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			7 和04千茂	77 110	0十/支	节和00年度	节和07年度	节和08年度
			・貴志中学校外1校屋内運動		重動場冷暖房設	· 中学校屋内運動場冷暖房設	· 中学校校内放送設備改修	· 中学校校内放送設備改修
			・貴志中学校外1校屋内運動	・中学校屋内道	重動場冷暖房設	· 中学校屋内運動場冷暖房設	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事	<u></u>		• 貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	· 中学校屋内運動場冷暖房設 備設置工事	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事業	1		・貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事 ・東中学校外3校屋上防水	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	<ul><li>・中学校屋内運動場冷暖房設備設置工事</li><li>・中学校教室床改修</li></ul>	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事業内容	<b>事</b> 養勺字		・貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事 ・東中学校外3校屋上防水 ・城東中自動火災報知設備改	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	・中学校屋内運動場冷暖房設 備設置工事 ・中学校教室床改修 ・中学校受変電設備改修 et	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事業内容	<b>事</b> 養勺容		・貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事 ・東中学校外3校屋上防水 ・城東中自動火災報知設備改	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	・中学校屋内運動場冷暖房設 備設置工事 ・中学校教室床改修 ・中学校受変電設備改修 et	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事業卢衮	<b>車</b> 漢		・貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事 ・東中学校外3校屋上防水 ・城東中自動火災報知設備改	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	・中学校屋内運動場冷暖房設 備設置工事 ・中学校教室床改修 ・中学校受変電設備改修 et	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修
事業卢衮	事美勺容		・貴志中学校外1校屋内運動 場冷暖房設備設置工事 ・東中学校外3校屋上防水 ・城東中自動火災報知設備改	・中学校屋内追 備設置工事 ・中学校屋上阪	重動場冷暖房設	・中学校屋内運動場冷暖房設 備設置工事 ・中学校教室床改修 ・中学校受変電設備改修 et	<ul><li>中学校校内放送設備改修</li></ul>	· 中学校校内放送設備改修

# 2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和04年度		令和0	令和05年度		令和06年度		7年度	令和08	8年度
尹来其守(下门 <i>)</i>		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	140, 565	453, 292	169, 863	773, 809	125, 179	808, 694	7, 521	0	7, 521	(
伸び率	٤ (%)	54%	407.8%	20.8%	70. 7%	△26. 3%	4. 5%	△94%	△100%	0%	0%
	正規職員	37, 855	0	0	0	24, 156	24, 935	24, 935	0	24, 935	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	37, 855	0	0	0	24, 156	24, 935	24, 935	0	24, 935	0
国庫	支出金	84, 414	182, 972	0	273, 881	0	199, 564	0	0	0	C
県支	出金	0	0	0	0	504	715	0	0	0	(
市	債	56, 100	205, 200	163, 900	489, 800	122, 500	574, 800	5, 600	0	5, 600	C
そ(	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	(税等)	51	65, 120	5, 963	10, 128	2, 175	33, 615	1, 921	0	1, 921	C
所要人数	正規職員	4. 88	0.00	0.00	0.00	3. 10	3. 20	3. 20	0.00	3. 20	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		整備工事請負	費 109,967千	円 維持修繕	工事請負費15,	212千円					

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	事業対象校数		目標値	12	17	17	15	
7-		校	実績値	12	17	17		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	トイレ洋式化率		目標値	61. 5	68. 0	74. 0	81. 7	
4-1		%	実績値	61. 5	68. 0	74. 0		
成果			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標	空調設備設置状況(普通教室、特別教室等)		目標値					
保		室	実績値	537	537	537		
			達成度(%)	%	%	%	%	%

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47				
市	充実				0		
事業内容の	現状維持						
容の	縮小						
方向	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
	コスト投入の方向性						

担当課評価の根拠	教育環境の整備の一環として、屋上防水改修工事や屋内運動場空調設備設置工事を実施し、また国の経済対策補正を活用し、計画的に予防改修工事、空調設備の更新、トイレ改修工事、教室等のLED化等に取り組み、安心安全で快適な教育環境の確保に努めている状況である。
見直し・改善内容	学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であるとともに、地域の防災拠点として重要な役割を担っていることから、災害時の避難所としての機能や防災機能の強化が求められ、今後事業のニーズも増加傾向にある。そうした中で、中長期的な施設整備に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することが求められる。

事務事業No 事業名

# 17438 (長期総合計画) 分野別目標 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 4 安全・安心な教育環境の整備 施策 1 安全・安心な教育環境の整備 取組方針 2 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

「ナル金汁・旧水」		
事業区分(1)	事業経費	管理経費
ず来匹が(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
サ 来 匹 力 (2)	その他	
	会計	·
	款	
会計・	項	
予算区分	目	
	大事業	
	中事業	

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し ~ 無し :		担当課・担当課長・Tel	教育施設課	北野 剛也	435-1136	
事業実施の根拠法令				関連課			·

### 1 事業内容

1	事業内容					
	(「誰・何」をどういう状態にするための	)事業か)			全体事業概要	
Г	児童等の安全を守り、安心で機能的かつ豊かな教育	<b>育環境を確保すると</b>	幼稚園施設の	改築、改修等		
	ともに地域住民の安全と安心の確保に資する。					
事						
事業目的	<b>巻</b>					
护	ਰ 선					
	令和04年度	令和05年	F度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	(当初予算計上なし)	幼稚園屋上防水改	女修工事	幼稚園屋上防水改修工事	(当初予算計上なし)	
事	<u> </u>					
漢		<b>I</b>	I			
16	<u> </u>					
芦菪						
芦蓉						

## 2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
<b>于</b> 术貝寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	<b></b> 業費	0	33, 696	9, 603	12, 725	10, 436	83, 141	0	0	0	(
伸び率	(%)	0%	0%	0%	△62. 2%	8. 7%	553. 4%	△100%	△100%	0%	09
	正規職員	7, 602	0	0	0	6, 624	6, 780	6, 780	0	6, 780	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
	小計	7, 602	0	0	0	6,624	6, 780	6, 780	0	6, 780	0
国庫	支出金	0	11, 342	0	1,804	0	24, 488	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
市	債	0	18, 100	8, 600	10,000	9, 300	55, 800	0	0	0	0
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	0	4, 254	1,003	921	1, 136	2, 853	0	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 98	0.00	0.00	0.00	0.85	0.87	0.87	0.00	0.87	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	I内訳	維持修繕工事	請負費 10,43	6千円							

<u> </u>	口 宗 及 U · <del>大</del> 順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	事業対象園数		目標値	3	2	4	3	
_		園	実績値	3	2	4		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	空調設備設置状況(普通教室、特別教室等)		目標値					
		室	実績値	64	64	64		
成果指標			達成度(%)	%	%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47					
市	充実							
事業内容の	現状維持			0				
	縮小							
方 向 性	廃止							
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						

	教育環境の整備の一環として、屋上防水改修工事を実施し、また国の経済対策補正を活用し、計画的に空調設備の更新に取り組むなど、ないなりでは、変われるが、ないなりでは、ないないないないない。
担当課評価の根拠	り組むなど、安心安全で快適な教育環境の確保に努めている状況である。
見直し・改善内容	幼稚園の施設整備については、和歌山市立認定こども園整備計画を所管する子育て支援課と連携し、計画的に整備を進めていく必要がある。

事務事業No 事業名

### 20196 学校図書館充実事業 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 安全・安心な教育環境の整備 政 策 安全・安心な教育環境の整備 施 策 1 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

[尹禾丛平旧報]				
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費	
ず来匹が(1)	その他			
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務	
事来区为(2)	その他			
	会計			
	款			
会計•	項			
予算区分	目			
	大事業			
	中事業		•	

事業種別	継続		関連個別計画	第2次和歌山市子供読書活	動推進計画、第3次	動推進計画、第3次教育振興基本計画	
事業年度	平成28年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	読書活動推進課	權藤裕子	435-1165	
事業実施の根拠法令	学校図書館法		関連課	学校教育課 等		·	

# 1 事業内容

取組方針

2

	1	ず未广1位										
[		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
ſ		公立小中学校の全児童生徒の	の多様な読書活動を一層充実	させるために	学校図書館の野	<b>環境整備、学習活動支援、学校</b>	と市民図書館の連携調整などを	行い、学校における読書活動				
-		、学校図書館に司書の配置	を進める。		の充実を図る。							
-												
-	事											
	事業目											
	的											
-												
		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
-			学校司書5人が18校を受け	学校司書7人だ	531校を受け	学校司書7人が28校を受け	学校司書8人が19校を受け	各校に学校司書を効率的に配				
-			持ち、各校において学校図書	持ち、各校にお	おいて学校図書	持ち、各校において学校図書	持ち、各校において学校図書	置し、学校図書館の環境整備				
-			館の環境整備、読み聞かせや	館の環境整備、	読み聞かせや	館の環境整備、読み聞かせや	館の環境整備、読み聞かせや	、読み聞かせなどの読書活動				
	事		ブックトーク等の読書活動に	ブックトーク等	等の読書活動に	ブックトーク等の読書活動に	ブックトーク等の読書活動に	推進に係る支援、読書や学習				
	事業内容		係る支援、公共図書館からの	係る支援、公共	<b>共図書館からの</b>	係る支援、公共図書館からの	係る支援、公共図書館からの	に関する図書資料のレファレ				
	容		団体貸出の利用促進を図る。	団体貸出の利用	用促進を図る。	団体貸出の利用促進を図る。	団体貸出の利用促進を図る。	ンスや資料提供を行う。				
			また教員や図書ボランティア	また教員や図書	<b></b> 事ボランティア	また教員や図書ボランティア	また教員や図書ボランティア					
			との連携も積極的に行う。	との連携も積極	極的に行う。	との連携も積極的に行う。	との連携も積極的に行う。					
-		<b> </b> /										

事業費等	: (手田)	令和04	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
<b>ず</b> 木貝 寸	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	<b>業費</b>	12, 256	11, 050	17, 690	16, 932	21, 238	21, 448	27, 318	0	27, 318	
伸び率	(%)	3. 5%	0. 5%	44. 3%	53. 2%	20. 1%	26. 7%	28.6%	△100%	0%	(
	正規職員	13, 420	17, 997	18, 062	17, 205	17, 221	16, 909	16, 909	0	16, 909	
人件費	正規職員以外	11, 838	12, 113	16, 315	16, 315	16, 300	16, 300	18, 341	0	18, 341	
	小計	25, 258	30, 110	34, 377	33, 520	33, 521	33, 209	35, 250	0	35, 250	
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	か 他	30	37	74	85	106	108	137	0	137	
一般財源	〔(税等)	12, 226	11,013	17, 616	16, 847	21, 132	21, 340	27, 181	0	27, 181	
所要人数	正規職員	1. 73	2. 32	2. 32	2. 21	2. 21	2. 17	2. 17	0.00	2. 17	0.0
(人)	正規職員以外	5. 16	5. 28	7. 19	7. 19	7. 19	7. 19	8. 09	0.00	8. 09	0.0
主な予算	内訳	令和6年度当	初予算:人件費	貴20,661千円							

J	口惊及U` <del>大</del> 順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	学校司書採用人数		目標値	9	9	9	9	9
		人	実績値	5	7	7	8	
活動			達成度(%)	55%	78%	78%	89%	%
指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	学校司書による読書や学習に関する図書資料のレファレンスや資料提		目標値	17	17	17	17	17
	供など授業支援校の割合 (中学校)	校	実績値	5	10	7		
			達成度(%)	29%	59%	41%	%	%
指標	学校司書による読書や学習に関する図書資料のレファレンスや資料提		目標値	51	51	51	51	51
標	供など授業支援校の割合(小学校)※義務教育学校含む	校	実績値	13	20	23		
			達成度(%)	25%	39%	45%	%	%

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				0
事業内容の	現状維持				
	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	令和6年度は、令和5年度からの増員はなく、7名で小学校21校と中学校7校を巡回した。図書整備を進めながら専門的知識を生かしたレファレンスや読み聞かせ、児童生徒に個別に興味のある本の案内などを行い、読書が身近なものになるように努めた。また授業に関連する本を収集、提供することで授業の支援を行った。学校司書が巡回した学校では、「本に親しむ機会が増えた」「図書館がとても使いやすくなった」等の声が寄せられている。また、配置校以外の学校からの要請に応じ、教育環境の充実を図ることができた。
見直し・改善内容	今後について、小学校については、より多くの児童と関わることができ、先生方からのリクエストにも応えやすいように、学校司書を1週間連続、隔週での配置を基本とする。中学校については、中学校専属の学校司書を配置し、より効果的な学習活動の支援を行う。

事務事業No 事業名

# 276 学校環境衛生維持管理事業 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち み野別目標 3 政策 4 安全・安心な教育環境の整備 施策 1 安全・安心な教育環境の整備 取組方針 2 学校教育環境の整備

# [事業基本情報]

「ナベ西汁・旧下」							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	保健体育費					
予算区分	目		保健振興費				
	大事業		保健振興事業				
	中事業	学校	2. 環境衛生維持管理事業				

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~	無し	担当課・担当課長・Tel	保健給食管理課	田中 俊充	435-1137
事業実施の根拠法令	事業実施の根拠法令 浄化槽法第10条,11条		関連課		•	

# 1 事業内容

1	L	事業内容										
Γ		(「誰・何」をどういう状!	態にするための事業	カゝ)			全体事業概要					
Г		児童、生徒等の健康保持増進のため	各学校(園)の環境	衛生設備の維	教室等環境衛星	生検査 (学校環境衛生基準)						
		持管理及び適正な処理を行い、学校	環境衛生の保全を図	る。	し尿汲取、汚物処理、合併処理浄化槽清掃							
					し尿浄化槽水質	し尿浄化槽水質検査(浄化槽法)指定検査機関の行う水質検査						
1	事				プール水質検査	査 (学校環境衛生基準)						
1	事業目的				伏虎義務教育	学校の衛生管理業務(ビル管理	法)					
É	的				浄化槽保守点	<b>倹業務委託(浄化槽法)</b>						
					貯水槽清掃委託	托 水道法施行規則により年1	回実施 (夏休み実施)					
L												
		<u> </u>	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
		浄化槽の	清掃、保守点検、水	浄化槽の清掃、	保守点検、水	浄化槽の清掃、保守点検、水						
		質検査、	貯水槽の清掃。	質検査、貯水村	曹の清掃。	質検査、貯水槽の清掃。						
		/										
1	事											
1	事業为容											
1	容											
		/						1				

# 2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
<b>于</b> 术具寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	38, 442	36, 900	37, 123	35, 881	36, 421	35, 160	0	0	0	(
伸び率	5 (%)	1.6%	1.1%	△3.4%	△2.8%	△1.9%	△2%	△100%	△100%	0%	09
	正規職員	3, 724	3, 569	4, 204	4, 360	3, 117	3, 663	0	0	0	(
人件費	正規職員以外	0	0	1,000	1,000	1,019	0	0	0	0	(
	小計	3, 724	3, 569	5, 204	5, 360	4, 136	3, 663	0	0	0	(
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そ(	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	38, 442	36, 900	37, 123	35, 881	36, 421	35, 160	0	0	0	(
所要人数	正規職員	0.48	0.46	0. 54	0. 56	0.40	0. 47	0.00	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		手数料28,029	千円、施設整備	带保守委託料7,	165千円等						

<u> </u>	日保及U· <del>大</del> 順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	環境保全活動を実施した学校(園)数		目標値	81	81	81		
_		校(園)	実績値	81	81	81		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	環境保全活動実施率		目標値	100	100	100		
		%	実績値	100	100	100		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	0	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)		達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III			
市	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方 向 性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	プールの水質検査、浄化槽清掃、貯水槽の清掃等の学校環境衛生の維持管理については安全、快適な学習環境を作り上げるためにも必要不可欠であり、今後も継続して事業を進めていく予定である。また、コスト削減については難しいと考える。
見直し・改善内容	児童生徒の安心、安全な学校環境衛生の維持管理を継続するために施設の老朽化に伴う設備管理部門と今以上に連携を図ることが必要である。

事務事業No 事業名

 9280
 学校適正規模化推進事業(管理)

 [長期総合計画]
 子供たちがいきいきと育つまち

 政策
 女全・安心な教育環境の整備

 施策
 な空・安心な教育環境の整備

 取組方針
 学校適正規模化の推進

# [事業基本情報]

「ナル金汁・旧下」						
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費			
サポ四カ(1)	その他					
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務			
サポ四万(4)	その他					
	会計	一般会計				
	款	教育費				
会計•	項	小学校費				
予算区分	目	学校管理費				
	大事業		小学校管理事業			
	中事業	学校適正規模化推進事業 (管理)				

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	教育政策課	深瀬 琢	435-1135
事業実施の根拠法令				関連課	教育施設課 学校支援課	学校教育課	

# 1 事業内容

-	I 争美內容										
Γ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カュ)	全体事業概要						
Γ		公立学校の適正規模化を推定	進するため		公立学校の適正規模化を推進する事業						
1 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	事業目的										
Γ			令和04年度	令和0		令和06年度	令和07年度	令和08年度			
						適正規模化検討対象となる学		適正規模化検討対象となる学			
		/	校の調査検討を実施。	校の調査検討る	と実施。	校の調査検討を実施する。	校の調査検討を実施する。	校の調査検討を実施する。			
		/	加太小中学校に小規模特認校								
-	事業		制度による初の転入学生受入								
	事業内容		λ.								

## 2 事業コスト

車	生 (手田)	令和0	4年度	令和0	令和05年度		令和06年度		7年度	令和08年度	
<b>尹</b> 术貝 5	事業費等 (千円)		決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伸びる	医 (%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	正規職員	4, 267	4, 189	4, 204	4, 049	4, 052	4, 598	4, 052	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4, 267	4, 189	4, 204	4, 049	4, 052	4, 598	4, 052	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県才	5出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	原 (税等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所要人数	正規職員	0. 55	0. 54	0. 54	0. 52	0. 52	0. 59	0. 52	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	章内訳	なし									

<u> </u>	日保及い夫債							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	適正規模化検討対象となる関係校等との会議・説明会の開催		目標値	1	1	1	1	1
		旦	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	適正規模化の検討・対応をおこなった学校施設数		目標値	1	1	1	1	1
4.		校	実績値	1	1	1		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	20 - 70 1 41	7 (1— — INICH				
市	充実					
事業内容の	現状維持			0		
	縮小					
方向性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	学校規模適正化の方針の見直しや小規模化が進む学校について、学校及び関係者と十分な連携を取りながら取り組む必要がある。
見直し・改善内容	市内小中学校の適正規模及び適正配置に向け、和歌山市立学校適正規模化の方針や国の適正規模化の手引きに基づき、小規模化が進む学校のあり方について、継続して検討を進める。